



日本地質学会第 118 年学術大会・日本鉱物科学会 2011 年年会 合同学術大会(水戸大会)

(2011 年 9 月 9 日(金)～11 日(日))

トピックセッション 「地層処分と地球科学」

Geological Disposal in Earth Science 開催についてのお知らせ

日本地質学会地質環境長期安定性委員会 委員長・吉田英一 (名古屋大学)

ご案内

地質学会では、毎年 9 月中旬に学術大会を開催しています。その中で、地質学・地球科学との結びつき、日本の地質環境の理解無しには進めることのできない地球科学的課題である放射性廃棄物の地層処分に、「地層処分と地球科学」というトピックセッションを、日本原子力学会バックエンド部会、日本鉱物科学会との共催で開催する運びとなりました。



編集 一般社団法人日本地質学会
地質環境の長期安定性研究委員会
発行 一般社団法人日本地質学会
2011 年 1 月刊行 B2 版 両面フルカラー印刷

地層処分は、ご存知のように、地質学、地球化学、鉱物学、地下水学、土木工学、放射線化学、材料学などの、非常に多岐に渡った学際分野であります。また地質環境に関しては、変動帯地質など日本独自の環境を考えることが必要です(長期安定性に関しては、最新のデータに基づき、日本列島の断層運動、火山・マグマ活動等の特徴、そして将来予測の考え方をまとめたリーフレットをまとめているので、参考にして頂ければ幸いです)。

本セッションでは、事業の安全な推進や安全確保の見込みなど、より具体的な課題への現状認識と問題点や将来見通しなどを俯瞰して、これらの多岐分野間の専門家との意見交換を目的にトピックセッションとして開催する予定です。とくに今回は、日本原子力学会バックエンド部会との初めての共催です。双方の、さまざまな観点からの意見交換、問題点や将来に向け解決すべき課題について、少しでも多くの方々と共有することができることを願っております。

部会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。

概要

会議名：地質学会水戸大会

トピックセッション「地層処分と地球科学」

(Geological Disposal in Earth Science)

開催日：2011 年 9 月 9～11 日 期間内の 1 日間 (未定)

(決定については、6 月過ぎの予定ですので地質学会ホームページ <http://www.geosociety.jp/mito/content0001.html> での確認をお願い致します)

会場：茨城大学水戸キャンパス (茨城県水戸市文京 2-1-1)

主催：一般社団法人日本地質学会・日本鉱物科学会・茨城大学

共催：日本原子力学会バックエンド部会・日本鉱物科学会

主な議題

サイト選定に関して考慮すべき地質事象
地下環境と処分技術との境界領域の課題
地下研やナチュラルアナログなどの成果の活用方法
長期的安全評価に関する課題や今後の進め方
など

今後のスケジュール

発表論文の投稿等に関するスケジュールは、随時地質学会ホームページでアナウンスがされていますので、<http://www.geosociety.jp/mito/content0001.html> を参照頂きたくお願い致します。なお、不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先

地質学会長期安定性研究委員会
委員長 吉田英一 (名古屋大学)
E-mail: dora@num.nagoya-u.ac.jp

地質学会長期安定性研究委員会
事務局長 梅田浩司 (日本原子力研究開発機構)
E-mail: umeda.koji@jaea.go.jp

以上

